

みらいの村

私には、一人でくらししているひいおじいちゃん
の妹がいます。そのおはあちゃんには、子
どもがいるけれど遠くにくらししているから、
ふだんは一人でぼっちです。私の家の回りにモ
一人でくらししているおじいちゃんやおはあ
ちゃんがたくさんいます。そこで私はこんなこと
を思いつきました。

一人ぐらしのおじいちゃんやおはあちゃん
達がさみしくならないように、色々な人とく
らせて、一人がいい時には自分の家にもどれ
るようなきよりの家を作りたいと考えました。
例えば、畑で野菜やくだものなど作りたい物
は作って、手伝いがほしい時は近くに住むわ
かい人達の手を借りることもできます。畑で
できた野菜などを使用し、みんなで料理をし
て食べることもできます。そのため、真ん中
に一つ大きな家を建てます。その中には、キ

チンや温せん、テレビ、くつろげるコタツな
どき置き、その回りには一人一人の個室があ
り、一人きりがいい時は、その個室を使うこ
とができます。屋根には太陽光発電もつけ
て、SDGZにもなります。

小さな村のようで、身の回りには色々そろ
ていて自分達のしやみが生かせる年だからと
あきらめていたこともわかいい人達の手を借り
おたがいにたすけ合うことができる家を作り
たい。